

教 科	美術	学 年	1 年	時間数	1.3 / 週
使用教科書 副 教 材	<ul style="list-style-type: none"> ・美術1 美術との出会い（日本文教出版） ・美術 表現と鑑賞－栃木県版（開隆堂） 				
学習の目標					
<p>◆ 美術科の授業を通して養う力と態度 ◆</p> <p>(1) 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。</p> <p>(2) 対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。</p> <p>(3) 自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。</p> <p>【題材の目標】</p> <p>1. 絵画「なぜか気になる情景」</p> <p>(1) 形や色彩、全体の様子などに着目し、そこから生じるイメージをとらえ、絵の具の使い方を工夫して表す。</p> <p>(2) 身近な場所のイメージなどをもとに、形や色彩、構図などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>(3) 気になる場所を見つけ、その特徴をとらえて表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p> <p>2. デザイン「文字っておもしろい」</p> <p>(1) 文字や文字が意味するものの形や色彩に着目し、伝達するイメージをとらえ、絵の具などを工夫して見通しを持って表す。</p> <p>(2) 文字の意味やイメージ、伝える場面をもとに、わかりやすさと形や色彩などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>(3) 意味や美しさなどを考えて文字をデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p> <p>4. 抽象表現「見えないものを表す」</p> <p>(1) 形や色彩、その組み合わせに着目しイメージをとらえ、表す。</p> <p>(2) 擬音語や音楽のイメージをもとに、形や色彩の効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>(3) イメージを形や色彩で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p> <p>5. 鑑賞</p> <p>(1) 構図や色彩などに着目し、印象などをとらえる。</p> <p>(2) 描かれている人や情景、構図や色彩、作者の工夫について考え、鑑賞する。</p> <p>(3) 絵に描かれた世界、作者の意図と工夫などに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。</p>					

ワークシート③色彩理論の学習

色彩理論の実践

混色トレーニング：机の色の再現